Yvon Métras
イヴォン・メトラ

ボジョレという生産地において、ジュラのピエール・オヴェルノワやブルゴーニュのジュール・ショーヴェ、2人のヴァン・ナチュールの造り手から直接学んだ生産者。ゆえ、初ヴィンテッジの1988年から亜硫酸無添加で醸造・瓶詰めし、現在も醸造時の添加はない。1990年代に、より冷涼な熟成環境実現のため、セラーを平地からフルーリーの標高400m近辺の山肌に移転した。一徹に追求するのは「レースのような繊細さの、細やかな味わいのワイン」。実際にその作品は、ブルゴーニュの格付けピノ・ノワールもかくやと疑うほど、優雅。畑は花崗岩の中に水晶が混じる土壌で、標高350m前後の急斜面が中心。特にフルーリーには古木が多く、ヴィエイユ・ヴィーニュは1940年代植樹。良年のみリリースされるリュルティムは、1910～20年代植樹のキュヴェで、いずれもボジョレの域を越える高貴さと、深い陰翳、澄んだ味わいに富む。ゆえフランスでも"幻のワイン"とされ、畑の拡張を周囲から熱望されるが、「自ら完璧に世話できる畑は、今が限度」と、自社畑は5ha。2024VTを最後に公式に引退し、それ以降は2014年から一緒に働いている、息子のジュール・メトラがワイン生産を引きついでいる。

●Beaujolais
ボジョレ

畑	品種：ガメ100% 植樹：1990年代 位置：450m 土壌：花崗岩	醸造	セメントタンクまたはグラスファイバータンクで、15日間のマセラシオン・カルボニック セメントタンクまたは、グラスファイバータンクで5ヵ月間熟成

備考：スタンダードなメトラのボジョレ。ブドウはフルーリーの村の畑も多く入っているが、複数区画のブレンド。
繊細で軽やかな、メトラ家の名刺代わりのボジョレ。

●Beaujolais (1ere mise) 2023
ボジョレ　プルミエ・ミズ　2023

畑	品種：ガメ100% 植樹：1990年代 位置：450m 土壌：花崗岩	醸造	セメントタンクまたはグラスファイバータンクで、15日間のマセラシオン・カルボニック セメントタンクまたは、グラスファイバータンクで熟成

備考：2023年のボジョレー用のブドウの収穫の際、収穫日が1日空いただけで、アルコール度数が1%も上がってしまった。本キュヴェ用ブドウの収穫の前半と後半では大きくワインの個性も違うので、それぞれ別々に醸造と熟成をし、最初の瓶詰（プルミエ・ミズ）と2回目の瓶詰（ドゥズィエム・ミズ）とでキュヴェ名を分けた。プルミエ・ミズは例年のメトラのイメージ、ドゥズィエム・ミズは色も濃く、スパイシーなニュアンスの強いワインに仕上がった。

●Beaujolais (2eme mise) 2023
ボジョレ　ドゥズィエム・ミズ　2023

畑	品種：ガメ100% 植樹：1990年代 位置：450m 土壌：花崗岩	醸造	セメントタンクまたはグラスファイバータンクで、15日間のマセラシオン・カルボニック セメントタンクまたは、グラスファイバータンクで熟成

備考：2023年のボジョレー用のブドウの収穫の際、収穫日が1日空いただけで、アルコール度数が1%も上がってしまった。本キュヴェ用ブドウの収穫の前半と後半では大きくワインの個性も違うので、それぞれ別々に醸造と熟成をし、最初の瓶詰（プルミエ・ミズ）と2回目の瓶詰（ドゥズィエム・ミズ）とでキュヴェ名を分けた。プルミエ・ミズは例年のメトラのイメージ、ドゥズィエム・ミズは色も濃く、スパイシーなニュアンスの強いワインに仕上がった。

<table>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Fleurie - Le Printemps
フルーリー　ル・プランタン</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">フルーリーの急斜面の畑に植わる若木のセレクション。キュヴェ名やエチケットからもわかる通り、はつらつとした息遣いを感じる。
収量が低い年は造られず、ボジョレへとブレンドされる。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
植樹：1990年代～2010年代
位置：250～320m、北・南西向き
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>セメントタンクで3週間のマセラシオン・カルボニック
セメントタンクまたはグラスファイバータンクで9ヵ月間熟成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Fleurie - Vieilles Vignes
フルーリー　ヴィエイユ・ヴィーニュ</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">樹齢80年を超える古木が多く残る、フルーリーの区画。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
植樹：1940年代
位置：300m、南東向き
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>セメントタンクまたはグラスファイバータンクで4週間のマセラシオン・カルボニック
バリックで9ヵ月間熟成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Fleurie - L’Ultime
フルーリー　リュルティム</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">メトラの持つフルーリーの区画の中でも、特に樹齢が高く低収量の畑。とりわけ収量が低い年は、リュルティムは造られず、ヴィエイユ・ヴィーニュへとブドウは混ぜられる。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
植樹：1910～1920年代
位置：300m、北、南西向き
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>セメントタンクまたはグラスファイバータンクで4週間のマセラシオン・カルボニック
バリックで9ヵ月間熟成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Moulin-à-Vent
ムーラン＝ナ＝ヴァン</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">本領を発揮するのに少し時間のかかる、スロースターター。どっしりと腰を据えた安定感は他のキュヴェには無い。しばしばピノ・ノワールのようなという意味でPinotteという表現で彼らはこのワインを表現する。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
植樹：1960年代
位置：200m、南東向き
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>セメントタンクで3週間のマセラシオン・カルボニック
バリックで9ヵ月間熟成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Beaujolais - Madame Germaine
ボジョレ　マダム・ジェルメーヌ</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">2010年代後半、あまりの収量減に、通常自社所有の畑以外のブドウを使ってはいけないドメーヌであっても、ブドウの購入が許された。
Madameシリーズは、イヴォンの買いブドウのシリーズ。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>グラスファイバータンクで2週間のマセラシオン・カルボニック
セメントタンクで熟成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
</td><td colspan="3">●Beaujolais - Madame Placard
ボジョレ　マダム・プラキャール</td><td rowspan="2">備考</td><td rowspan="2">2010年代後半、あまりの収量減に、通常自社所有の畑以外のブドウを使ってはいけないドメーヌであっても、ブドウの購入が許された。
Madameシリーズは、イヴォンの買いブドウのシリーズ。</td></tr>
<tr><td>畑</td><td>品種：ガメ100%
土壌：花崗岩</td><td>醸造</td><td>グラスファイバータンクでマセラシオン・カルボニック
セメントタンクで熟成</td></tr>
</table>